

# Tachikoku Times

No.0046 5月号

東京都立立川国際中等教育学校  
<https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/>

Friday May 20, 2022

## 熱い戦いの予感 体育祭2022 近づくと



令和3年度中に水面下で準備が進められていた「体育祭」。その準備活動が4月中旬から活発になりました。昼休みや放課後に駐輪場・駐車場・ブルーコート等でダンス練習が始まりました。各団の6年生のダンスリーダーが中心となり、ダンスの振り付けの指導を行っていました。短い時間の中での練習ですが、各団とも集中して取り組んでいました。2階のアリーナのギャラリーでは、「団旗」の作成が行われていました。各団のカラー（白・赤・黄・青）

をベースとした「優勝」に向かう力強い表現の作品が作成されています。3年ぶりとなる競技場での開催に向けて、着々と準備が進められています。応援団の活動と平行して、体育祭委員会では、プログラムの編成や用具の準備など、目立たない部分の活動も行っています。3年ぶりの競技場開催で、体育祭当日は熱い戦いの1日となることでしょう。体育祭委員会のメンバーを中心に、全校生徒で最高の1日を作り上げましょう。



今年度になって、初めての定期考査がありました。第1学期中間考査です。後期生は5月16日（月）から4日間、前期生は5月18日（水）からの2日間の日程での中間考査でした。2～6年生は、昨年度までの反省や経験を生かして考査前の家庭学習に取り組んできたことでしょう。「〇年生になったから、自分に厳しくなって頑張るぞ!」という思いで取り組んだ生徒も沢山いたことでしょう。立川国際に入学して初めての定期考査を迎えた1年生、家庭学習の進め方等、自分なりに工夫して取り組んできたようです。考査後は「〇〇のテストが難しかった…」と友達と話をする姿もありました。考査が終わって、各教科の考査の答案が返却されます。「得点」部分が気になってしまいますが、「できなかった部分」に注目して、苦手な分野を克服し、さらに力をつけていきたいですね。

## 勝負！中間考査 今年度初めての挑戦！



## 5/11生徒総会

4月中旬、立川国際の生徒会の活動の一つである委員会が動き始めました。各委員会は、三役を選出して、活動方針や活動内容の検討が行われました。5月11日（水）の生徒総会では、コロナ禍で全校生徒がアリーナ等集まることができないので、放送室から音声を発信し、各教室で生徒が視聴する形式となりました。各学級で議案書成立のために定数が充足しているかの確認をした後、各委員会の委員長から、活動方針・活動内容等の説明がありました。各委員会の活動について、すべての説明が終わった後、生徒会の進行のもと、承認多数として、本議決は成立しました。「立川国際をより素敵な学校に」を目指して取り組んでいく生徒会の様々な活動。



その活動の一つの各委員会の動きが今後本格的になっていきます。各委員会の活動を全校生徒が見守り、支えていくことが大切です。各委員会のメンバーの活躍、そして全校生徒のフォローシップに注目が集まる立川国際の生徒会活動です。

## もっともっと 素敵な学校に